PAT-NO:

JP406012628A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 06012628 A

TITLE:

CLEANING CARD

PUBN-DATE:

January 21, 1994

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

OGUCHI, YUZO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

SANKYO SEIKI MFG CO LTD

N/A

APPL-NO:

JP04191314

APPL-DATE: June 26, 1992

INT-CL (IPC): G11B005/41

US-CL-CURRENT: 360/128

ABSTRACT:

PURPOSE: To enable to use the card in common by providing multistriped band-

shaped adhesive layers being different from each other in adhesive strength.

CONSTITUTION: The multistriped band-shaped adhesive layers 3, 4, 5, 6 which

from each other in the tackiness powers, are provided on the upper surface of a card base 2 made of paper or a synthetic resin, and the band-shaped adhesive layers 7, 8 are provided on the back surface of the card base 2 respectively with double coated adhesive tapes. The thickness of the card base 2 is thick for thicker cards of a credit card, etc., and is thin for thinner cards of a

3/17/2006, EAST Version: 2.0.3.0

prepaid card, etc. The respective adhesive layers are covered with separating

papers 10, 11, 12, 13, 14, 15. The band-shaped adhesive layers 3, 6, 7, 8 are

for the use of a card conveying roller and the band-shaped adhesive layers 4, 5

are for the use of a magnetic head. The magnetic head adhesive layers 4, 5 are

used for both faces-coated adhesive tapes with a weak tackiness power, and

the

card conveying roller adhesive layers 3, 6, 7, 8 are used for both faces-coated

adhesive tapes with a strong tackiness power.

COPYRIGHT: (C)1994,JPO&Japio

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-12628

(43)公開日 平成6年(1994)1月21日

(51)Int.Cl.5 G 1 1 B 5/41 識別記号 庁内整理番号 FΙ

技術表示箇所

D

審査請求 未請求 請求項の数1(全 4 頁)

(21)出願番号

特願平4-191314

(22)出願日

平成 4年(1992) 6月26日

(71)出願人 000002233

株式会社三協精機製作所

長野県諏訪郡下諏訪町5329番地

(72)発明者 小口 雄三

長野県諏訪郡下諏訪町5329番地 株式会社

三協精機製作所内

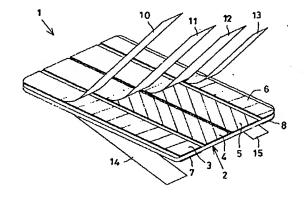
(74)代理人 弁理士 渡辺 秀治

(54) 【発明の名称】 クリーニングカード

(57)【要約】

【目的】 多条の粘着力の異なる帯状粘着層を設けて共 通使用が出来ること。

【構成】 紙や合成樹脂製カードベース 2上面にカード の進行方向に合わせて多条の粘着力の異なる帯状粘着層 3、4、5、6が、カードベース2下面に帯状粘着層 7、8が両面粘着テープの貼り付けで夫々設けられてい る。カードベース2の厚さは、クレジット等の厚カード 用では厚いカードベースが、プリペイド等の薄カード用 では薄いカードベースが使用される。夫々の粘着層は剥 離紙10、11、12、13、14、15で覆われている。上記帯状 粘着層3、6、7、8はカード送りローラ用で、帯状粘 着層4、5は磁気ヘッド用である。上記磁気ヘッド用粘 着層4、5は粘着力が弱い両面粘着テープが使用され、 カード送りローラ用粘着層3、6、7、8は粘着力が強 い両面粘着テープが使用されている。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 カードの進行方向に多条の帯状粘着層を 設けると共に、夫々の粘着層を剥離紙で覆い、上記粘着 層を磁気ヘッド用とカード送りローラ用で異らせ、前者 の粘着力を弱くしたクリーニングカード。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、カードに設けた帯状粘 着層で磁気ヘッドとカード送りローラをクリーニングす るクリーニングカードに関する。

[0002]

【従来の技術】従来カードリーダに使用されるカードに は、クレジット等の厚カードとプリペイド等の薄カード があり、かつ、夫々で送りローラや磁気ヘッドの配置が 異なり、夫々に専用のクリーニングカードが必要とな る。前者の差は、カード厚さ故仕方ないものの、後者の 差に対して共通使用するクリーニングカードが要求され ている。ところで、クリーニングは送りローラを強く、 磁気ヘッドは弱くすることが好ましいので、夫々でクリ ーニング手段を異ならせる必要がある。

【0003】従来カードに設けたラッピングテープで磁 気ヘッドをクリーニングし、カードに設けた粘着部でカ - ド送りローラをクリーニングする例が実公昭63-4253 号公報で提案されている。上記公報の構成は、基板の一 部に粘着テープを貼り付け、この粘着テープの上に長さ 方向にカードの送りローラのほぼ1周分の間隔で切れ目 が入った剥離紙を設け、使用する時には必要に応じて1 区画分の剥離紙を剥すようになっている。更にこのカー ドには、粘着テープとは反対側の面に、微小な研磨剤を コーテングしたラッピングテープが貼り付けられてい る。上記公報の構成では、粘着部の上に送りローラのほ ぼ1周分の間隔で切れ目が入った剥離紙を設け、使用す る時には必要に応じて1区画分の剥離紙を剥すようにな っていること及び粘着部が設けられた面とは反対側の面 にラッピングテープが設けられているから、専用のクリ ーニングカードになって共通使用するクリーニングカー ドの要求に応じられないと共に、ラッピングテープが常 時露出しているので、汚れ等でクリーニング力が劣化す ることがある。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】解決しようとする問題 点は、上記クリーニングカードでは、共通使用するクリ ーニングカードの要求に応じられないと共に、ラッピン・ グテープが常時露出していることである。本発明の目的 は上記欠点に鑑み、多条の粘着力の異なる帯状粘着層を 設けて共通使用が出来るクリーニングカードを提案する ことである。

[0005]

【問題を解決するための手段】本発明は、カードの進行 **方向に多条の帯状粘着層を設けると共に、夫々の粘着層 50 【0010】カード送りローラ17、18、19とローラ20、**

を剥離紙で覆い、上記粘着層を磁気ヘッド用とカード送 りローラ用で異らせ、前者の粘着力を弱くしたことを要 旨とするものである。

2

[0006]

【作用】カード送りローラ17、18、19、20、21、22及び 磁気ヘッド23に付着した塵挨や異物等がクリーニングさ れる時は、クリーニングカード1のカード送りローラ用 帯状粘着層3、6、7、8の剥離紙10、13、14、15と磁 気ヘッド23の位置に該当する帯状粘着層4、5の剥離紙 10 11または12が剥されて磁気カードリーダのカード挿入口 9bからカード走行路9aに挿入される。クリーニングカー ド1がカード走行路9a内を走行されると、塵挨や異物等 がクリーニングカード1の帯状粘着層3、4、5、6、 7、8に付着してクリーニングされる。クリーニングに 使用されたクリーニングカード1は使え捨てカードとし て破棄される。上記のように粘着力の異なる帯状粘着層 3、4、5、6、7、8を設けると、送りローラのクリ ーニングは強く、磁気ヘッドのクリーニングは弱くする ことが容易に出来る。

20 [0007]

【実施例】以下、図示の実施例で本発明を説明する。図 1はクリーニングカードの斜視図、図2はクリーニング カードの平面図、図3はクリーニングカードの断面側面 図、図4はカードリーダとクリーニングカードの側面図 である。

【0008】図1から図3でクリーニングカード1は、 紙や合成樹脂製カードベース2上面にカードの進行方向 に合わせて多条の粘着力の異なる帯状粘着層3、4、 5、6が、カードベース2下面に帯状粘着層7、8が両 30 面粘着テープの貼り付けで夫々設けられている。カード ベース2の厚さは、クレジット等の厚カード用では厚い カードベースが、プリペイド等の薄カード用では薄いカ ードベースが使用される。夫々の粘着層は剥離紙10、1 1、12、13、14、15で覆われている。上記帯状粘着層 3、6、7、8はカード送りローラ用で、帯状粘着層 4、5は磁気ヘッド用である。上記磁気ヘッド用粘着層 4、5は粘着力が弱い両面粘着テープが使用され、カー ド送りローラ用粘着層3、6、7、8は粘着力が強い両 面粘着テープが使用されている。

- 【0009】クリーニングカード1でクリーニングされ る磁気カードリーダは、例えば図4で基枠9に磁気カー ド16のカード走行路9aが設けられている。図4でカード 走行路9aの右端にカード挿入口9bが形成されている。紙 面に垂直方向の前後の基枠9にカード送りローラ17、1 8、19が回転自在に軸承されて図示しないモータで回転 される。カード送りローラ17、18、19の上側の基件9に 夫々カード送りローラ17、18、19に対向してローラ20、 21、22が設けられ、カード送りローラ21と並んで磁気へ ッド23が配置されている。

21、22及び磁気ヘッド23がクリーニングされる時は、ク リーニングカード1のカード送りローラ用帯状粘着層 3、7または6、8の剥離紙10、14か13、15が剥され、・ 更に磁気ヘッド23の位置に該当する帯状粘着層4、5の 剥離紙11または12が剥される。次に剥離紙が剥されたク リーニングカード1が磁気カードリーダのカード挿入口 9bからカード走行路9aに挿入される。クリーニングカー ド1がカード走行路9a内を走行されると、カード送り口 ーラ17、18、19とローラ20、21、22及び磁気ヘッド23に 付着した塵挨や異物等がクリーニングカード1の帯状粘 10 れている。夫々の粘着層は剥離紙11、12で覆われてい 着層3、4、5、6、7、8に付着してクリーニングさ れる。クリーニングに使用されたクリーニングカード1 は使え捨てカードとして破棄される。

【0011】上記カードベース2に貼り付けた帯状粘着 層3、4、5、6、7、8はカード送りローラ用と磁気 ヘッド用で粘着力を変えると共に、カード送りローラの 種類が金属製、ゴム製、合成樹脂製で変えてもよい。

【0012】上記のように粘着力の異なる帯状粘着層 3、4、5、6、7、8を設けると、送りローラのクリ ニングは強く、磁気ヘッドのクリーニングは弱くする 20 る。 ことが容易に出来る。

【0013】上記のようにカードベース2に多条の粘着 力の異なる帯状粘着層3、4、5、6、7、8が設けら れてクリーニングカード1が構成されると、共通使用す るクリーニングカードの要求が満たされる。更に粘着力 の異なる両面粘着テープを選択して一面に剥離紙を付け たままカードベース2に貼り付けるので、製造の自動化 が出来て安価に提供できると共に、送りローラのクリー ニングは強く、磁気ヘッドのクリーニングは弱くするこ とが容易に出来る.

【0014】図5はクリーニングカードの変形例で、図 5はクリーニングカードの斜視図である。

【0015】図5のクリーニングカード1′はカード送 りローラ専用のクリーニングカードで、紙や合成樹脂製 カードベース2上面にカードの進行方向に合わせて多条 の帯状粘着層3、6が、カードベース2下面に帯状粘着 層7、8が両面粘着テープの貼り付けで夫々設けられて いる。夫々の粘着層は剥離紙10、13、14、15で覆われて

4

【0016】図6はクリーニングカードの他の変形例 で、図6はクリーニングカードの斜視図である。

【0017】図6のクリーニングカード1"は磁気ヘッ ド専用のクリーニングカードで、紙や合成樹脂製カード ベース2上面にカードの進行方向に合わせて多条の帯状 粘着層4、5が両面粘着テープの貼り付けで夫々設けら る.

[0018]

【発明の効果】本発明は上述のように構成されたから、 共通使用するクリーニングカードの要求が満たされ、送 りローラのクリーニングは強く、磁気ヘッドのクリーニ ングは弱くすることが容易に出来る等優れた効果を奏す るクリーニングカードを提供することが出来る。そして 各粘着層は常時剥離紙で覆っているので、使用時まで劣 化せず、粘着層が露出していないから保管等が容易であ

【図面の簡単な説明】

【図1】クリーニングカードの斜視図である。

【図2】同クリーニングカードの平面図である。

【図3】同クリーニングカードの断面側面図である。

【図4】カードリーダとクリーニングカードの側面図で ある。

【図5】変形例で、クリーニングカードの斜視図であ

【図6】他の変形例で、クリーニングカードの斜視図で 30 ある。

【符号の説明】

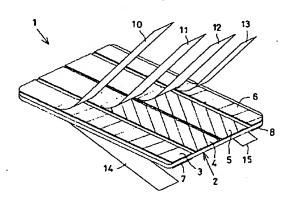
1、1′、1″ クリーニングカード

4、5 磁気ヘッド用帯状粘着層

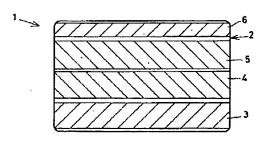
3、6、7、8 カード送りローラ用帯状粘着層

10、11、12、13、14、15 剥離紙

【図1】



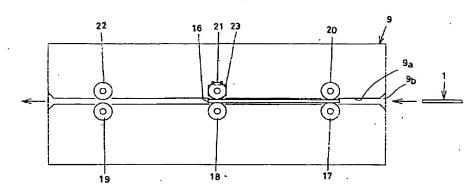
【図2】



【図3】

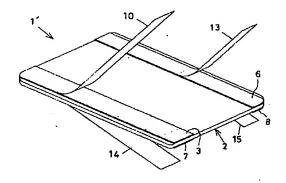


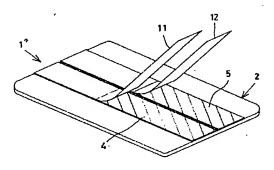
【図4】



【図5】







ULLI 1 2000, 21 101 1 0101011, 21,0,0,